

令和 7 年度 桑名文化専門学校 家政専門課程 自己点検評価報告書

令和 8 年 4 月実施

1. 自己点検評価の目的

本校は、学則に定める「学校教育法に基づき、服装に関する知識及び技能を教授し、被服教育を通じて全人格的な教育をし、徳育を涵養する」という目的の実現に向け、家政専門課程における教育の質の維持及び向上を図るため、自己点検評価を実施した。

本自己点検評価は、令和 8 年 3 月改訂「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえ、本校の教育活動、学修成果、組織及び運営並びに施設及び設備等の状況について点検・評価し、その結果を今後の改善に活用するとともに、評価結果及び改善方策を公表することを目的とする。

2. 実施概要

対象課程	家政専門課程
実施時期	令和 8 年 4 月
実施主体	桑名文化専門学校
確認体制	自己点検評価委員会
評価方法	各評価項目について 3・2・1 の三段階で評価し、現状・確認内容（評価結果の分析・所見）を記載する。

3. 評価基準

評価	判定の考え方
3	基準を満たしており、十分な取組が行われている。
2	概ね基準を満たしている。
1	基準を満たしておらず、改善が必要である。

4. 自己点検評価結果

以下の 97 項目について自己点検評価を行う。評価欄及び「現状・確認内容（評価結果の分析・所見）」欄に、実施結果を記載する。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
基準 1 教育理念・目的・目標	1	学校の教育理念及び目的が明確に定められているか。	3	十分な取組が行われている。
	2	家政専門課程の教育目標が明確に定められているか。	3	十分な取組が行われている。
	3	家政専門課程において養成する人材像が明確に定められているか。	2	概ね基準を満たしている。
	4	学校及び家政専門課程の教育理念、目的、教育目標及び養成する人材像について、教職員間で共通理解が図られているか。	2	概ね基準を満たしている。
	5	学校及び家政専門課程の教育理念、目的、教育目標及び養成する人材像について、学生及び保護者等に周知しているか。	1	学生への周知は行っているが、保護者への周知が十分でないため、周知方法の改善が必要である。
	6	学校及び家政専門課程の教育理念、目的及び教育目標について、必要に応じて見直しを行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
基準 2 教育課程・教育の実施	1	教育理念、教育目標及び養成する人材像に基づき、教育課程編成・実施方針を定めているか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	家政専門課程の修業年限に応じた教育到達目標を明確にしているか。	3	十分な取組が行われている。
	3	教育課程が基礎から応用へと系統的かつ段階的に編成されているか。	3	十分な取組が行われている。
	4	衣服デザイン、製図、パターン作成、縫製等、服飾分野に必要な専門知識及び技術を体系的に修得できる教育課程となっているか。	3	十分な取組が行われている。
	5	アパレル産業及び関連業界の動向やニーズを教育内容に適切に反映しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	6	各授業科目について、授業の目的、到達目標、授業内容、授業方法及び評価方法を明確にしているか。	3	十分な取組が行われている。
	7	実技・実習を含め、学生が主体的に学修できる授業方法について工夫しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	8	学生の理解度、習熟度等を踏まえた適切な指導を行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	9	教員間で授業内容の連携を図り、科目間の重複や不足が生じないよう調整しているか。	3	十分な取組が行われている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	10	成績評価の方法及び基準を明確に定め、学生に周知しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	11	定められた基準に基づき、公平かつ適切に成績評価を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	12	単位認定及び進級判定の基準を明確に定め、適切に運用しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	13	家政専門課程において身に付けるべき知識、技術、技能等を踏まえた卒業認定の方針を明確にしているか。	2	概ね基準を満たしている。
	14	洋裁技術認定、パターン検定その他専門分野に関連する資格・検定について、教育課程との関連を明確にした指導を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	15	授業科目の内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技等の適切な授業形態及び教材を用いて教育を実施し、成績評価基準に基づき成績評価を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	16	卒業認定方針に基づき、適切に卒業認定を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
基準3 学生の受入れ・学生支援	1	家政専門課程の教育理念、教育目標及び養成する人材像を踏まえ、入学者の受入れ方針を明確に定めているか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	入学希望者に対して、教育内容、修業年限、取得可能な資格、学費、進路等について正確かつ分かりやすい情報を提供しているか。	3	十分な取組が行われている。
	3	学校ホームページ、SNS、学校案内、オープンキャンパス等において、教育内容及び教育成果を正確に伝えているか。	3	十分な取組が行われている。
	4	入学定員及び収容定員を踏まえ、適切な学生受入れを行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	5	学納金その他学生が負担する費用について、適切に設定し、明確に情報提供しているか。	3	十分な取組が行われている。
	6	学生の学修状況を把握し、必要に応じて個別指導を行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	7	欠席が多い学生、成績不振の学生、留年又は退学のおそれがある学生について、早期に把握し、必要な指導及び支援を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	8	学生相談に関する体制を整備しているか。	3	十分な取組が行われている。
	9	学生の心身の健康管理を適切に行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	10	学生の経済的事情に応じた支援制度等について適切に情報提供しているか。	3	十分な取組が行われている。
	11	必要に応じて保護者等と連携し、学生の学修及び生活を支援しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	12	障害のある学生、社会人学生その他多様な背景を有する学生について、必要な支援を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	13	学生の希望及び適性を踏まえ、進路・就職に関する情報提供、相談及び個別支援を適切に行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	14	入学選考基準及び方法を定め、入学希望者に明示し、公正に入学者の選考及び合否決定を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	15	学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用しているか。	3	十分な取組が行われている。
基準 4 学修成果	1	家政専門課程で学生が身に付けるべき知識、技術、技能及び態度について、学修成果目標を明確に定めているか。	3	十分な取組が行われている。
	2	洋裁技術認定、パターン検定その他関連資格・検定について、必要に応じて取得目標を設定しているか。	3	十分な取組が行われている。
	3	就職及び進路について目標を設定しているか。	1	服飾分野において在留資格の取得が可能な職種に限られ、就職・進路について明確な目標を設定することが容易ではない状況にある。今後、実情に即した目標設定について検討する必要がある。
	4	学修成果目標について教職員間で共通理解を図っているか。	3	十分な取組が行われている。
	5	学修成果目標を学生に明示しているか。	3	十分な取組が行われている。
	6	授業成績、実技・実習成果、作品、資格・検定結果等を用いて学修成果を把握しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	7	卒業生の就職後の状況、社会的な活躍等について可能な範囲で把握しているか。	2	概ね基準を満たしている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	8	学生、卒業生、就職先企業等から得られた意見を、必要に応じて学修成果の検証に活用しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	9	学修成果の評価結果を教育課程、授業内容、学生支援及び進路支援の改善に活用しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	10	職業能力を含む資質能力の修得について設定した学修成果目標の達成状況を把握し、評価しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	11	学生が望む進路の実現に関する目標の達成状況を把握し、評価しているか。	2	概ね基準を満たしている。
基準 5 教育実施組織・教員	1	専修学校設置基準等に基づき、教育課程を実施するために必要な教員を確保しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	各授業科目について、必要な専門知識、技能、実務経験等を有する教員を適切に配置しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	3	教員の専門性、実務経験、指導力等を把握しているか。	3	十分な取組が行われている。
	4	教員の授業担当時間及び業務量が過度にならないよう適切に配慮しているか。	3	十分な取組が行われている。
	5	家政専門課程の教育を実施するために必要な教員組織を整備しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	6	教員の業務分担及び責任体制が明確になっているか。	2	概ね基準を満たしている。
	7	教員間で教育目標、学生の状況、授業内容及び教育上の課題を共有しているか。	3	十分な取組が行われている。
	8	科目間及び教員間の連携を図るため、会議その他必要な機会を設けているか。	3	十分な取組が行われている。
	9	教員の専門知識及び技術の向上を図るための研修、研究その他の取組を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	10	授業方法及び学生指導力の向上を図るための研修等を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	11	職員についても、その職務に必要な能力向上のための研修等を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	12	教育課程を実施するために必要な資格・要件を備えた教員を確保するため、教員の採用基準等を整備し、適正に運用しているか。	2	概ね基準を満たしている。
基準 6 教育環境	1	専修学校設置基準その他関係法令に基づき、教育に必要な施設及び設備を整備しているか。	3	十分な取組が行われている。
	2	家政・服飾教育に必要な教室、実習室、ミシン、アイロン、裁断・製図用設備その他の機器を適切に整備しているか。	3	十分な取組が行われている。
	3	学生が自主学習を行うことのできる環境を確保しているか。	3	十分な取組が行われている。
	4	学生の休憩、食事等に必要なスペースを適切に確保しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	5	家政・服飾分野の教育に必要な図書、資料等を整備し、学生が利用できるようにしているか。	2	概ね基準を満たしている。
	6	施設、設備及び機器について定期的に点検し、必要な補修、更新を行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	7	学校安全に関する計画及び体制を整備しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	8	火災、地震その他災害発生時の対応体制を整備しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	9	避難訓練その他必要な防災訓練を実施しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	10	ミシン、アイロン、裁断器具等、実技・実習で使用する機器及び器具について安全上の使用ルールを定めているか。	3	十分な取組が行われている。
	11	実技・実習における事故防止のため、学生に必要な安全指導を行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	12	事故又は災害が発生した場合の連絡・対応方法を教職員間で共有しているか。	2	概ね基準を満たしている。
基準 7 教育活動の 基盤と改善・向上の 取組	1	学校の教育理念、目的及び教育目標の実現に向けた中期的な学校運営又は事業計画を定めているか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	家政専門課程の教育活動を安定的に実施するために必要な財務基盤が確保されているか。	3	十分な取組が行われている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	3	会計処理及び会計監査を適正に行っているか。	3	十分な取組が行われている。
	4	財務に関する情報を適切に管理し、必要な情報を公表しているか。	1	財務に関する情報は適切に管理しているが、必要な情報の公表がなされていないため、今後、適切な情報公表を進める必要がある。
	5	学校運営に必要な組織体制及び意思決定体制を明確にしているか。	2	概ね基準を満たしている。
	6	校長その他各職位の職務及び責任が明確になっているか。	2	概ね基準を満たしている。
	7	学校運営に必要な規程等を整備し、適切に運用しているか。	3	十分な取組が行われている。
	8	人事及び給与等に関する規程を整備し、適切に運用しているか。	3	十分な取組が行われている。
	9	業務の効率化及び情報共有の改善に取り組んでいるか。	3	十分な取組が行われている。
	10	学校教育法、専修学校設置基準その他関係法令を遵守しているか。	3	十分な取組が行われている。
	11	教職員に対して法令遵守及びコンプライアンスに関する意識向上の取組を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	12	個人情報保護のための規程及び管理体制を整備しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	13	学生及び教職員の個人情報を適切に取り扱っているか。	3	十分な取組が行われている。
	14	自己点検評価の実施体制、方法及び評価基準を定めているか。	2	概ね基準を満たしている。
	15	自己点検評価に教職員が適切に参加しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	16	自己点検評価の結果から課題及び改善事項を明確にしているか。	2	概ね基準を満たしている。
	17	自己点検評価結果及び改善状況を、次年度の教育活動及び学校運営に反映しているか。	2	概ね基準を満たしている。
	18	学校及び課程に関する基本情報をホームページ等で適切に公表しているか。	2	概ね基準を満たしている。

基準	No.	評価項目	評価 (3・2・1)	現状・確認内容 (評価結果の分析・所見)
	19	学校の教育活動及びその成果について、社会から理解を得るための情報発信を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
	20	職業教育に関する教育の企画・設計・運営等のマネジメントにおける責任体制が明確になっているか。	2	概ね基準を満たしている。
	21	自己点検評価を実施し、その結果及び改善状況についての情報を公表しているか。	1	今回が本校における初回の自己点検評価及びその公表であるため、評価時点では自己点検評価結果及び改善状況の公表実績がなく、改善が必要と評価した。本報告書をホームページで公表し、今後は改善状況についても継続して公表する。
独自項目 1 社会貢献・地域貢献	1	学校の教育資源、施設、専門性等を活用した社会貢献又は地域貢献に取り組んでいるか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	家政・服飾分野の専門性を活かした地域活動、作品展示、イベント等への参加又は協力を行っているか。	2	概ね基準を満たしている。
独自項目 2 服飾専門教育の特色・向上	1	家政専門課程として、衣服制作、製図、パターン、デザイン等の専門教育の特色が明確になっているか。	2	概ね基準を満たしている。
	2	学生が実際に作品を企画・制作し、その成果を確認できる教育機会を設けているか。	2	概ね基準を満たしている。

5. 評価結果の総括

【記載欄】

家政専門課程全体の評価結果を踏まえ、教育活動・学修成果・学生支援・教育環境・学校運営等について、良好であった点、課題として把握した点及び本校の特色を簡潔に記載する。

6. 今後の改善方策・取組

自己点検評価の結果、改善が必要と判断した事項について、今後の改善方策・取組を記載する。具体的な改善の実施状況は、校内の改善報告書等により継続して確認する。

--

7. 公表

本報告書は、本校ホームページに掲載し、自己点検評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策を公表する。

公表日：令和 8 年 7 月 1 日